



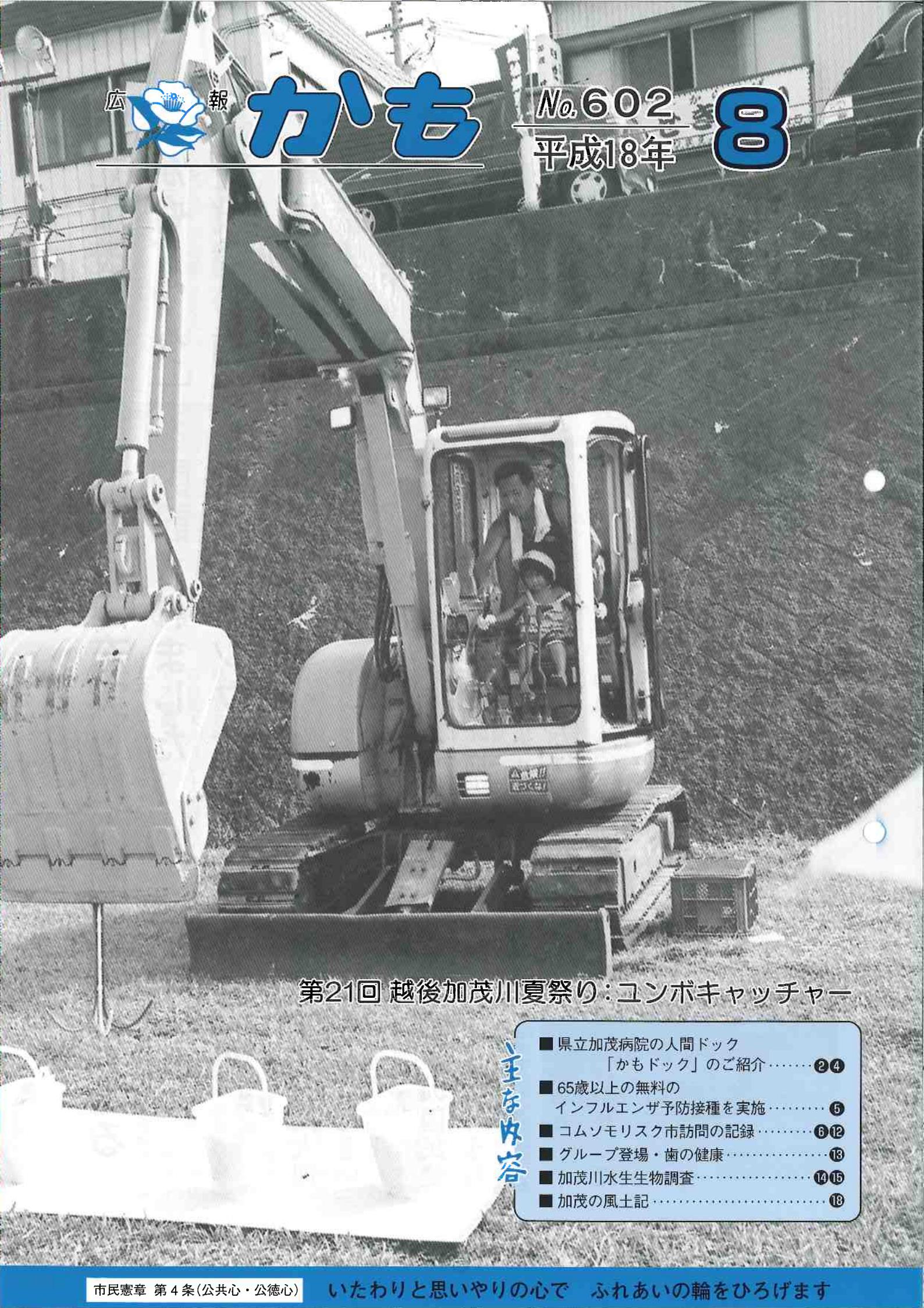
報

かも

No.602

平成18年

8



第21回 越後加茂川夏祭り：ユンボキャッチャー

主な内容

- 県立加茂病院の人間ドック
「かもドック」のご紹介 2④
- 65歳以上の無料の
インフルエンザ予防接種を実施 5
- コムソモリスク市訪問の記録 6⑫
- グループ登場・歯の健康 13
- 加茂川水生生物調査 14⑮
- 加茂の風土記 18

県立加茂病院では、便利で充実した人間ドックである「かもドック」を開設されました。

最新設備の揃つた「かもドック」を紹介します。

健康は一生の財産といいますが、加茂市では各種の検診を行っています。

一方、人間ドックは、半日から一日で内容の充実した検診を行う「総合検診」で、県立加茂病院で受診することができます。

加茂病院では、毎週月・水・木曜日に人間ドック「かもドック」を開設され、極細胃内視鏡、CTによる肺がん検診、内臓脂肪量測定など、精密で苦痛のない検診を特徴としています。

健康管理と病気の早期発見のため、近くて便利な加茂病院で、年一回の健康チェックをされてはいかがでしょうか。

次のページの加茂病院が作成された人間ドック「かもドック」案内をご覧ください。

なお、加茂市では、三十歳以上の国民健康保険加入者に、人間ドック受診料のうち二万五千二百円を助成しています。希望される方は、市役所一階健康課（電話五二一〇〇八〇内線一六二）へお問い合わせください。

速い・ていねい・苦しくない、 県立加茂病院の人間ドック「かもドック」

【ご案内】

誰でも健康な毎日を願うもの、そのためには定期検診が大切ですね。「かもドック」は、がんと生活習慣病(高血圧、糖尿病、高脂血症など)の予防を目標にしています。また最近は、肥満と生活習慣病を合わせて「メタボリック症候群」といい、心筋梗塞や脳卒中の予備軍として、その予防や早期発見が重視されています。

緑豊かな北越の小京都で、年に一度のメディカルチェックを受け、心身のリフレッシュをされてはいかがでしょうか。

【かもドックの特徴】

1. 速い（検査は昼までに終了。最終報告は2週間以内）
2. ていねい（くつろぎの待機室と静かな診察専用室で対応）
3. 苦しくない（県内初の鼻から入れる極細胃内視鏡、CTによる肺がん検診、内臓脂肪量測定、乳腺エコーなど、精密で苦痛のない検査法を用意）
4. 温泉ドック（湯田上温泉「わか竹」での温泉と薬膳会席料理）

【種類と概略】

■日帰りドック

毎週月・水・木の午前8時30分までに来院、正午ころ終了となります。

- ・昼食は、健康食メニュー（希望者・無料）
- ・「わか竹」のお風呂と食事（別料金）もございます。宿泊も可能です。
- ・子宮がん検診は水曜日のみ。

■お泊りドック

日程は日帰りドックとほぼ同じ。宿泊は、休息も兼ねて湯田上温泉「わか竹」になります。お風呂と薬膳会席をお楽しみください。

※ 睡眠時無呼吸検査を希望される方は、加茂病院に宿泊となります。

【料金】 日帰りドック 43,240円 お泊りドック 53,240円 (平成18年度料金)

※1 会社等から補助がある場合は、上記金額から減額します。

※2 「わか竹」ご宿泊（1泊2食）分は、お泊りドックの料金に含まれています。

※3 追加項目（オプション）がある場合は、加算（表II）されます。

【申し込み】

- ・予約制 健康管理室 電話 52-0701（内線213） FAX 52-0776
- ・予約後、必要書類を郵送します。キャンセルは10日前までにご連絡ください。

【お支払い】

お帰りの際、1階会計窓口でお支払いください。

【お問い合わせ】

新潟県立加茂病院 健康管理室

加茂市青海町1-9-1 電話 52-0701 FAX 52-0776

【検査項目】

I. 基本項目

基本検査項目（太字は一般的な検査項目に加え、加茂病院独自の検査サービス）	
一般計測	身長、体重、視力、聴力、体脂肪率など
呼吸器	胸部レントゲン、肺活量、1秒率
消化器	便潜血、腹部エコー(含 胆のう)、胃内視鏡
循環器	血圧、心電図、眼底、眼圧
脂質代謝	総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、LDLコレステロール
肝機能	総蛋白、GOT、GPT、γ-GTP、ALP、HBs 抗原、蛋白分画、LDH、総ビリルビン、HCV 抗体
糖代謝	血糖、HbA1c
腎・膵(すい)機能	尿酸、クレアチニン、尿素窒素、アミラーゼ
他の血液検査	白血球数、赤血球数、血色素量、ヘマクリット、血清鉄、赤沈、血小板数、血液型(初回のみ)
尿検査	尿糖、尿蛋白、尿潜血
がんマーカーその他	CEA、CA19-9、エラスターゼ 1、PSA(男性)、リウマチ因子、CRP、梅毒反応
婦人科検査	乳腺超音波・子宮がん内診・細胞診

※1) お泊りドックの宿泊は湯田上温泉「わか竹」・送迎付。夕食は薬膳会席。ご希望で無料座禅会(東龍寺)。

※2) 睡眠時無呼吸検査を希望される方は、湯田上温泉「わか竹」へのお泊りドックはできません。

II. 希望検査項目(オプション)と料金

項目名	料金(円)	対象臓器、内容、特徴など
がん予防	CT(頭部)	12,140 脳腫瘍の発見に役立ちます。
	CT(胸部)	13,130 通常の胸部レントゲン写真では、心臓や肋骨の陰に隠れて、小さな肺がんが見逃されます。CTならその心配はありません。
	CT(腹部)	13,130 肝、胆、脾、腎、子宮、卵巣、前立腺などの無症状のがんを発見できます。また、内臓脂肪をCT写真と数値で示します。
	喀痰細胞診	3,470 肺がんの早期発見のため、痰の出る喫煙者には必要な検査です。
	CF(大腸内視鏡)	17,440 無症状の大腸がんやポリープの発見率は意外に高いものです。早期に発見できれば、開腹せずに日帰りで切ることもできます。
	鎮静剤	1,000 内視鏡検査中を楽にすごすための一種の麻酔薬です。
	鎮静剤の拮抗剤	4,000 検査後、鎮静状態から早く目覚めるために用います。
その他	骨密度	1,450 骨粗しょう症のチェックに必要です。
	心臓エコー	10,340 心臓のポンプ機能を、形と数値で示す無侵襲の検査です。
	頸動脈エコー	5,690 脳梗塞を起こす危険度を頸動脈の硬化度を調べて予知します。
	睡眠時無呼吸検査	35,570 突然死の原因になる睡眠時無呼吸症候群の検査。1泊で行います。
	脈波図	1,550 動脈硬化の程度を示す検査。高血圧の方にお勧めします。

※3) 睡眠時無呼吸検査を希望される方は、加茂病院に1泊となります。

65歳以上の方々へ インフルエンザ予防接種（無料）実施

加茂市では来年三月末まで、六十五歳以上の方々のインフルエンザ予防接種を無料で行っています。

インフルエンザが流行する前に、かかりつけの指定医療機関などでよく相談して、予防接種をお受けください。

料金 無料

（加茂市、田上町以外の指定医療機関で接種したときは、加茂市役所健康課で手続きをしていただくと個人負担金をお返します）

実施期間
来年三月三十一日まで（インフルエンザが流行する前の十二月中旬までに受けることが望ましいです）

対象者
接種する当日、六十五歳以上となっている方
(六十歳以上で心臓やじん臓、呼吸器に特に重い病気のある方も対象となります。対象となるかどうかわからない場合は、かかりつけ医・健康課にお尋ねください)

問い合わせ
市役所健康課衛生係（電話五二一〇〇八〇内線一六五）

○**予診票**（必ず記入してください）
市役所、公民館、上町コミュニティセンターに用意してあります。インフルエンザ予防接種を受けるために大切なものですので、よく読み、正しく記入して、指定医療機関にお持ちください。

○**保険証**

（六十歳以上で心臓やじん臓、呼吸器に特に重い病気のある方も対象となります。対象となるかどうかわからない場合は、かかりつけ医・健康課にお尋ねください）

高齢者のインフルエンザ予防接種を実施している指定医療機関

指 定 医 療 機 関		電 話 番 号	指 定 医 療 機 関		電 話 番 号
加 茂 市	県立加茂病院 ※接種日が決まっていますので、病院へお尋ねください	52-0701	二宮医院		52-1520
	青柳医院	52-9511	にのみや内科クリニック		57-0770
	いからし小児科アレルギークリニック	53-2250	服部クリニック		53-4680
	うすき医院	52-1261	堀内医院		52-0953
	大谷内科医院	52-0236	本間医院		52-8936
	小柳医院	52-0330	皆川小児科医院		53-3530
	監物小児科医院	52-0800	吉村医院		52-1037
	小池医院	52-1038	吉田内科医院		57-7511
	小池内科消化器科クリニック	53-3355	鶴塚医院		52-2054
	小林医院	52-3042	わたなべ医院		53-3850
田 上 町	徳友医院	53-0167	須田医院		41-5025
	中村医院	52-0095	田上診療所		57-5015
	ながば医院	53-0751	田中医院		57-2024
			星野内科医院		41-4141

★予診票は各医療機関にも用意しています。

★かかりつけの各医療機関で予約してから受けましょう。

★当日は、予診票と保険証および健康手帳をお持ちの方はご持参ください。



今年で九回目を迎えた、中学生代表団のロシア・コムソモリスク市訪問。「思っていたほど遠くなかった」という中学生の視点でとらえた、ロシアの生活、文化、友達は、どんなものだったのか。代表团の皆さんを感じたものを伝えてもらいます。

コムソモリスク市を訪問して



長
加茂中学校長
笠井 孝先生

今回九回目の派遣訪問団となる加茂市中学生代表十二名の生徒は、

人物、経済、そして情報溢れる日本社会を飛び出し、大自然に囲まれた広大なロシアの地で、現地の子どもたちとの多くの交流を通して、立派に友好親善の役割を果たすことができたものと思っています。

訪問した学校、保育園、施設などでは、華やかな民族衣装をまとった子どもたちから心温まる歓迎を受け、子どもたち同士の交流も、創作活動、音楽、レクリエーションなど楽しい雰囲気の中で行



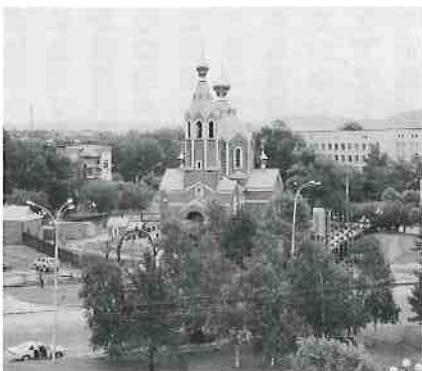
われ、あらためて、両市が長い間に相互訪問で積み重ねてきた交流事業の深さや意義を認識しました。特にカラベール・キャンプ場で過ごした三泊四日の生活は、生徒一人ひとりにとって、言葉や文章では表せないほどの出会い、経験、別れがあり、ロシアの子どもたちとの心通う体験は、必ず生涯の宝物になることだと思います。そして、自分が住んでいる日本の国、日本の中学生のよさや在り方を見つめ直す機会に結びつくことを願つて

います。

終わりになりましたが、このようないい貴重な体験の機会を与えていただきました小池市長様、国際交流協会の皆様、そして事前研修でご指導いただきました講師の先生方をはじめ私たちの訪問を支えていただいた多くの関係者の方々に感謝申しあげます。

と感動の連続でした。

交流の大切さを学んだ旅



ロシアでの七泊八日の生活は、とても充実し、楽しい毎日でした。私にとって忘れられない中学三年の思い出になりました。
お世話になった全ての皆様と十一名の仲間に感謝します。ありがとうございました。

キャンプ地での生活



加茂中学校3年
渡辺桃子

私は、加茂市とコムソモリスク市との文化や生活環境、産業などの様々な違いを学んでみたくて、今回の中学生海外派遣事業に参加しました。

実際に、機内から見たアムール川の広さに始まり、子どもたちの活力、歌、ダンスの上手さ、手作りプレゼントの工夫のきめ細かさ、食べきれない食事の量、そして夜九時頃まで明るい街、全てが驚き

一週間前には、名前も知らない子どもたちとの会話、行動と共に自然と生まれました。私はこの訪問を通して、対話と交流の大切さを学び、このような国際交流が前進して、どこの国とも分かり合える関係になれば素晴らしいのに

八日間のロシアへの旅。振り返ると、楽しかった思い出が次々と浮かんできます。中でも一番印象に残っているのは、何といってもキャンプ地での生活です。

キャンプ地では、工作、キャンプファイア、ディスコ、そしていろいろなレクリエーションをやつたり、コンサートをみたりしました。

特にディスコは、とても楽しかったです。ディスコをるのは初めてだったので、少し戸惑つたけ

ど、向こうの子どもたちが手を引っ張ってリードしてくれたので、楽しく踊ることができました。

このキャンプ地での生活は、仲間の大切さを身にしみて実感しました。

最後に、いろいろとお世話になつた笠井校長先生、山本教頭先生、斎藤さん、エレーナさん、そして十一人のみんな、本当にありがとうございました。この旅は一生忘れません。



加茂中学校2年
保坂周斗



たくさん思い出



葵中学校3年
近藤華子

七泊八日の派遣は、長いようで本当に短かったです。しかし、この一日一日で過ごした内容は、充実して本当に楽しい思い出ばかりでした。十二人の代表として、現地の取材のインタビューにも、きちんと対応できました。

私の一番心配だったのは、言葉が通じるのかということでした。私達を理解してもらうためには、言葉が通じなければわかつてもらえないと思つていきましたが、身ぶ

り手ぶりや一緒に行動することでわかつてもらえたように思いました。そしてこういう時に、世界の共通語の英語が役立つだと感じました。

コムソモリスクのみんなとの交流が、コムソモリスクからロシア、ロシアから世界に広がつていったらいいな、と思いました。

初めて尽くしのロシア派遣



七谷中学校3年
安中利穂

飛行機に乗るのも、七泊八日の長い旅も、ロシアへ行くのも、私にとって初めてのことばかりだった派遣。その中で一番印象深くて心に残っていることは、やっぱり『現地の子供達との交流』です。

そこで私が学んだことは【自分から積極的に行動すること・迷つていなくてチャレンジしてみると】です。正直、わからぬことだらけで、

不安なこともありました。でも、実際に行ってみると、ロシアと日本の良さを改めて体感できだし、一緒に行つた仲間はモチロン、現地の子供達ともスゴク仲良くなれたり、本当に良い体験ができた、自分自身少しは成長できたと思います。

日本へ帰ってきた今、もう一度ロシアの友達に会いに行きたい、ロシアへ行くことができてほんと良かつた、関わってくれた皆さん、ありがとうございました、という気持ちでいっぱいです。



一生の宝物



若宮中学校3年
小池あかね

七月三十一日から八月七日の一週間、飛行機に乗ること、ロシアでの生活、食べ物、聞こえてくる言葉、全てが初めてで、毎日とても楽しくて、思いで深い一週間になりました。

特に三日間過ごしたキャンプ地では、ロシアの子達とスポーツ大会をしたり、夜はキャンプファイアーやディスコダンスをして、とても楽しかったです。その中で、たくさん友ができました。私の



番の友達はマーシャという女の子です。マーシャは一番最初に話しかけてくれた子でした。私のロシア語は上手く伝わらなかつたかも知れないけど、マーシャとたくさん話ができたのしかつたです。キャンプ地で過ごした三日間は、心に残る最高の思い出になりました。

今回ロシアに行つてきて、自分が大きく成長できたと思います。貴重な体験ができる本当によかったです。ありがとうございます。

私の旅日記



葵中学校 2年
村山美桜

「ここがロシア！」
ついた瞬間、うれしさと期待で胸がいっぱいになつた。同時に「寒い！」と日本とロシアの距離感を感じた。
ロシアには、どんな食事が出るのだろうと思っていた。たくさん

の不思議な料理が出てきて、おいしいのもあれば、油っぽいものも結構あつた。でも、なんだか日本と違つておもしろかつた。

私の心に一番残つたことは、キャンプ地のことだ。たくさんの友達ができた。毎日踊つて、遊んでとても楽しかつた。言葉は通じなくともディスコを通して仲良くなれた。ロシアの人は英語をあまりしゃべれないのに、がんばつて、英語で話しかけてくれた。うれしかつた。

ロシアの人たちの心は、とても温かかつた。また行きたいと思つた。スパシーバ！「また、絶対行くからね！」



ロシアでの思い出



葵中学校 2年
高橋架歩

ロシアでの七日間は「楽しかつた」の一言です。そして一番心に残つたのは、去年、私の家にホームステイに来た、ナーディヤとナーディヤのお母さんが会いに来てくれたことです。

去年、私の家にホームステイに

来た時は、緊張したし、あまり英語が話せなかつたので聞きたいことがあつても、あまり自分から聞けませんでした。でも今回は「実際に会えたのだから、自分からたくさん話をしたい！」と思い、自分からも誕生日や学校の話などをたくさんすることが出来ました。

また、キャンプ地や子供創作宮殿など、日本はない所へ、たくさん行けてとてもよかったです。

市役所のみなさん、齋藤さん、今日は貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

大好きなコムソモリスク



加茂中学校 3年
山川美里



コムソモリスク（コ市）に滞在した一週間で、日本とロシアのいくつかの違いを体験することが出来ました。

まず、コ市の自然に合つた街並みです。家はレンガ造りで、色彩に富んだ綺麗な街でした。また、ロシア料理は日本と違い、量が多く、味も濃いので戸惑うことも多かったです。そして、何よりも訪問先やキャンプ地で、コ市の子ども達の温かさに触れることができました。

てとてもうれしかったです。コ市での一週間は、私にとつて決して忘れるこの出来ない大切な思い出になりました。

私は、ロシアと日本の友好関係

がもっと深まり、お互いがさらに身近に感じられるようになればいいと思います。加茂市とコ市の交流が長く続き、今後も、私と同じように、貴重な体験をたくさんの中学生に味わってもらいたいと思います。

最後になりましたが、お世話になつたコ市の皆さん、大きな機会を与えていただいた国際交流協会の方々、そして先生方、十一名の仲間たち、本当にありがとうございました。

僕達は、七月三十一日から、八月七日までの約一週間、ロシアへ行つてきました。二週間以上前から緊張気味だった僕は、飛行機が

するまで、とても不安でした。

しかし、列車の中で食べた料理や、親切にしてくれたロシアの人を見て、「なんだ、町並みとか、言葉とか、食べ物とか、特別に日本と変わりがある訳でもない」と感じました。



ロシアの思い出



加茂中学校3年
山下達郎

に頑張ろうという気持ちになりました。

訪問にあたり、いろいろとお世話になつた皆様、本当にありがとうございました。そして、一緒に行つた十一名の仲間に感謝します。

最初は不安だつたけれど、時間が経つにつれ不安は期待に変わり、

七日間は長いようで短く、あつという間にロシアから帰つてきました。

そんな七日の間に私はたくさん

のことを学んできました。ロシアの歴史や文化、環境、日本では知りませんでした。

この経験を生かして、これから

の学校生活を送りたいです。



ロシアで学んだこと



須田中学校2年
京野初美

私は頑張ろうという気持ちになりました。

訪問にあたり、いろいろとお世話になつた皆様、本当にありがとうございました。そして、一緒に行つた十一名の仲間に感謝します。



ロシアでの思い出



葵中学校2年
中林優菜

この旅は私が大人になつても、おばあちゃんになつても昨日のことのように思い出せるだろう。すてきな旅だった。

帰ってきた今、私が一番心に残っているのは、たくさんの友達としたディスコダンスだった。

コムソにいったその日、子供創作宮殿で初めてディスコダンスを踊った。今までにこんなダンスはしたことはないから少し恥ずかし



かつたけど、だんだん楽しくなつてきて、終わった時はもう一回踊りたいと、すごく思つた。

次に踊ったのはキャンプ地で、

そこでは毎晩キャンプ地のみんなとダンスをした。その時は恥ずかしいなんて全く思わなかつた。音

楽が流れると自然に体が動いて、みんなで楽しく踊つて、その時間は言葉の壁を乗り越えたとても楽しい時間だつた。

そして、その時間はあつという間に終わつてしまつた。だから私

が思ったのは、時間を大切にしたいということだつた。

そして日本に帰つてきた今も、その思いは変わらず、時間を大切にして生きていきたいと思う。

ロシアは違うと思いました。食事でも今まで食べた事もないような料理ばかりでおどろきました。

私が楽しみにしていた事の一つ

である、ロシアの子ども達とのふれ合いは、私が想像していた以上にとても楽しかつたです。特にキャンプ地では多くの子ども達とふれ合う事ができました。話す時はお互いの英語で話しました。しかし英語では伝わりにくい部分もたくさんあったのでジェスチャーを交えながら話しました。そうすれば、

ロシアでの思い出



葵中学校3年
春日知世

私はロシアへ行く前、ロシアってどんな国なんだろう。とか、話しあちゃんと通じるのか。など様々な期待や不安がありました。

実際にロシアに着くとおどろいた事がたくさんありました。まず、駅で線路の上を歩いて渡つた事です。普通、日本でそのような事はありえないのに、やつぱり日本と

ロシアは違うと思いました。食事でも今まで食べた事もないような料理ばかりでおどろきました。

日本人と話しているようにはいかないけれど、自分が伝えたいと思えば、なんとか伝わるものだと思いました。

ロシアの人は本当に親切で、初めて行つた外国がロシアで良かつたと思いました。

今回の派遣でロシアへ行けた事は私にとって本当に貴重な体験となりました。これから的生活の中でもロシアで学んだ事を生かしていきたいです。そしてこれからもロシアと関わつていきたいです。



交流の積み重ねを 実感した旅



須田中学校教頭
山本睦子 先生



このたびのコムソモリスク市への訪問は、驚きと感動の連続でした。その第一は、いろいろな教育施設を訪問し、いきいきと活動する子どもたちと、熱心な先生方に巡り会ったことです。子供創作宮殿では、子どもたちが歌やダンス、手芸など自分の希望した活動に参加しており、ダンスのグループを

リードする男の子の姿に圧倒されました。環境センターは、アムール川に住む魚についてのゲームを取り入れた授業を受けました。専門性と経験に裏打ちされた、大変すばらしいものでした。訪問したどの学校、施設でも先生方の生徒一人ひとりを大切にする熱意に学ぶことの多い訪問でした。

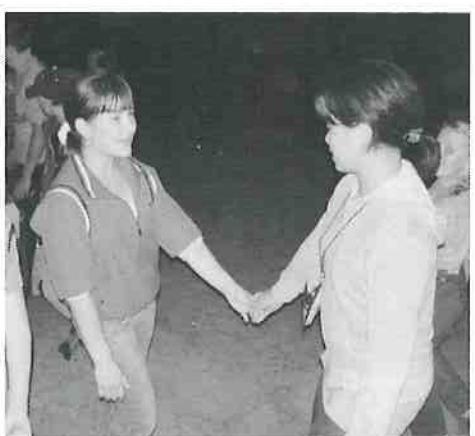
第二として、代表団の十二人の生徒たちの成長を感じる旅でもありました。初めは、硬い表情でしたが、キャンプでは、すぐにロシアの子どもたちと打ち解け、一緒に声を掛け合って盛り上がっていました。最後のコンサートでは歌も「加茂松坂」も最高のできでした。



も心に残る体験でした。

そして、最も強く感じたことは、今までの交流事業の積み重ねの確かさです。国際交流で、大切で、かつ、難しいことは「継続することだと思います。

今回の体験をこれから両市の友好と交流活動に生かしていくたいと思います。このような機会を与えていただいたことに、市長様はじめ、国際交流協会の皆様に感謝申し上げます。



コムソモリスク・ナ・アムーレ市訪問日程

- 7月31日 市役所から新潟空港 空路ハバロフスク空港へ
夜行列車でコムソモリスク市へ向かう
- 8月1日 コムソモリスク市役所表敬、抑留者慰靈碑、
郷土博物館、子供創作宮殿、ガガーリン公園などを訪問
- 2日 第45番学校、環境センター、動物園、第6番保育園
- 3日 航空機製造工場博物館、キャンプ地「カラベール」へ
- 4日 キャンプ地「カラベール」のプログラム
- 5日 キャンプ地出発。コムソモリスク駅から夜行列車乗車
- 6日 早朝ハバロフスク駅着
ハバロフスク空港から新潟へ、市役所で解団式

コムソモリスク・ナ・アムーレ市訪問 中学生代表団

- 笠井 孝（団長：加茂中学校長）
山本睦子（須田中学校教頭）
山下達郎（加茂中3年） 高橋架歩（葵中2年）
渡辺桃子（加茂中3年） 中林優菜（葵中2年）
山川美里（加茂中3年） 村山美桜（葵中2年）
保坂周斗（加茂中2年） 安中利穂（七谷中3年）
近藤華子（葵中3年） 小池あかね（若宮中3年）
春日知世（葵中3年） 京野初美（須田中2年）
齋藤 淳（加茂市総務課長補佐）
エレーナ スリュウサレバ（通訳：新潟大学大学院）

グループ登場

みんな仲間

私たち年金受給者協会加茂支部は、全国的な組織の下、会員の生活安定と福祉の向上、健康づくり、生きがい対策を目的に活動しています。

活動内容として、ゲートボール大会、輪投げ大会などの健康づくりと、ストレス解消のための親睦旅行や芸能大会を開催しています。福祉関連では、不幸にして寝たきりになった会員や養護施設への慰问と介護用品作りなどの活動をしています。この介護用品作りでも、会員が集まることで親睦と指先や頭を使うことによるボケ防止と思っています。

支部活動は、会費と協会からの交付金で行われていますが、各事業や大会は、会員のボランティアで運営されています。

高齢化社会といわれる中、退職後の時間の中に、少しこの活動を加えてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせは、小林春二（電話五二一一六三九）へ。



笑気吸入鎮静法



笑気ガスは亜酸化窒素という成分の麻酔ガスです。名前が示すように、吸つているうちに笑つてしまふくなるくらい、気分が楽になります。

全身麻酔でも用いられます。歯科治療では低濃度で使用するのではなく安全です。吸入を止めるとすぐに回復し、普通に帰宅できます。治療が怖くてお困りの方は、一度歯科医へご相談ください。

ただし、このような方法があるといつても、できれば歯の治療は受けたくないものですよね。

皆さん、日ごろから歯みがきを心がけてください。一日三回、今までより二〜三分でも長く、ていねいにみがくようにすれば、きっとむし歯や歯周炎になりにくくなりますよ。そして痛くなる前の定期検診も大切です。

（加茂市歯科医師会）

「歯の治療は怖くて苦手だけど我慢するしかない」と思っている方は、おせいいらつしやると思います。注射（麻酔）の痛みがイヤ、歯を削るときの音が不快、「歯を抜きますよ」と言われると恐ろしい、器具が口の中に入ると吐きそうになる、などなど…。

この恐怖心や不快感を何とかしようと、昔からいろいろと考えられています。

例えば、世界で全身麻酔法が応用され始めたきっかけを作ったのは、アメリカの歯科医が抜歯の際に行つた笑気麻酔であつたことをご存じでしょうか。

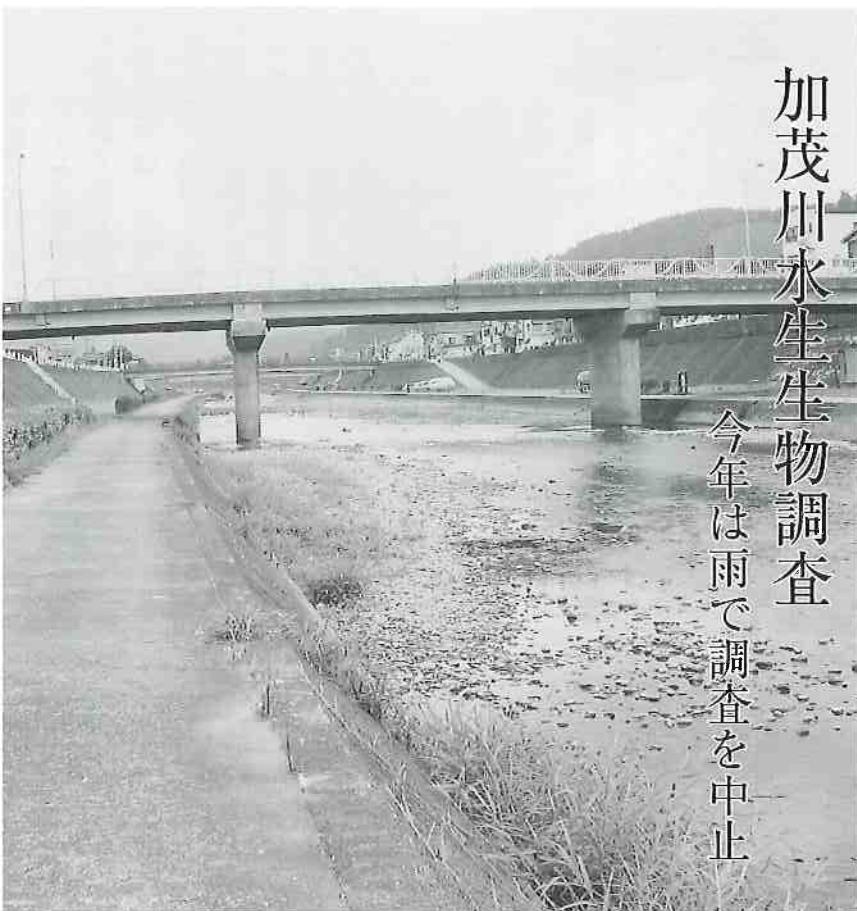
歯科治療の恐怖心を軽減させる有効な方法の一つに、「笑気吸入鎮静法」というものがあります。

この方法は、鼻マスクから約30%濃度の笑気ガスを吸入してもらい、約5分後に鎮静状態となつたところで治療を開始する方法です。

年金受給者協会加茂支部

加茂川水生生物調査

今年は雨で調査を中止



川の中には、多くの生物が生息しています。特に川底にいる生物は、水の汚れを教えてくれます。

水生生物調査は、カワゲラやヒラタカゲロウなどの生物を分類することで、河川の水質を「きれいな水」「少しきたない水」「きたない水」「大変きたない水」の四階級に判定するものです。

この調査は、きれいな川の大切

さを知つてもらうため、毎年夏休みに、市内の小学五年生を対象に行っています。今年は七月二十八日に加茂市、三条地域振興局、加茂地区理科教育センターと四十名の児童で行う予定でしたが、当日の雨により、七谷コミュニティセンターで様々な実験やビデオ・スライド等により加茂川について学習しました。



ティセンターで水質調査の方法や

加茂川水質調査は、加茂市内の小学五年生を対象に毎年行われており、今年は七月二十八日に実施されました。やり方は、加茂川にすむ水生生物を網ですくい、見られた水生生物の種類や数によって川のきれいさを判定するというものです。残念ながら今年は雨のため川での調査は実施できませんでした。そこで、七谷のコミュニ



加茂地区理科教育センター
有本正樹さん

ビデオでは、水生生物を使った調査のやり方を学習しました。川の中でどのように水生生物を集めのか順を追つて解説してあり、子どもたちにもわかりやすかったようでした。また、加茂川の生き物を紹介するスライドでは、子どもたちから「これ見たことがある」とか「こんな生き物がいるの」といった声が聞かれ、加茂川の生き物への関心の高さを感じました。ビデオやスライドで学習したことを、ぜひとも川で体験してほしいものだと思います。

パックテスト

次に、パックテストという薬品を使った水質調査の実習を行いました。加茂川の上流の水と下流の水のサンプルを使い、薬品と混ぜたときの変色の仕方で水質を調べてみました。この結果、上流と下流で顕著な違いは見られませんでした。これは、雨で川の水量が多くなると、加茂川のようにあまり長くない川では上流の水が下流まで一気に流れてくるためだと思わ

加茂川の生物についてビデオやスライドをもとに学習することとなりました。

れます。このように薬品を使った水質調査では、その日の川の状態に左右されやすい面があるため、水生生物を使つた水質調査と合わせて行う方が良いとされています。

きれいな水の川をつくる



最後に、汚れた水をきれいにするためのヒントとして、炭を使つた水の浄化実験を行いました。食紅で色を付けた水に活性炭の粉を混ぜて過すると、透明な水になる様子を子どもたちに見てもらい、実際に炭を使って川をきれいにしようと試みが行われていることを話しました。これからは、川を汚さないだけでなく、積極的に

川をきれいにすることにも目を向けてほしいと思います。



加茂川は加茂市民にとって大変身近で親しみのある川です。よく整備された河川敷では散歩する人の姿がいつも見られます。また、川に簡単に降りることができるため、川で遊ぶ子どもたちの姿もよく目にします。生き物も豊富で四季を通じて様々な生き物が見られます。このような人と川とが触れ合うことができ、しかも自然が豊かに残っている川は、今では大変少なくなっています。自然と人がうまくつき合っている加茂川の風景がいつまでも続いていくよう、今後も加茂川の水や生き物を見守り、大切にしていきたいものだと思います。

超低温の不思議な世界・静電気と空気の見えない力

8月10日 科学の祭典

加茂地区理科教育センターと市内小中学校の理科の先生たちによる科学を楽しむ実験・体験が行われました。会場となつた市民体育館には夏休みの子どもたちが、おせい集まり、七種類の実験を楽しみました。

液体窒素を使った「超低温の世界」では、マイナス一九〇℃で凍らせたバナナで釘を打つたり、ゴムボールが粉々に碎け散つたりすることに驚く子どもたち。ペットボトルと発砲スチロール・ストローで作る静電気のおもちゃ。ほかにも、巨大シャボン玉、万華鏡づくり、鉱石採取、飛ぶおもちゃづくりなどいました。

夏休みといふこともあり、自由研究の題材にしようといつしょうけんめいメモをとる姿もある中、参加した子どもたちは、理科の先生たちのお話と自分で作った実験道具を試しながら「科学」を楽しんでいました。



厳しい検査 安全な水

水道水の 水質検査結果

皆さんが何気なく使っている「水」。実はとても厳しい検査を通して、蛇口から流れてくるのです。

市内の水道水は、宮寄上・天神林浄水場と三条広域水道（三条地域水道用水供給企業団）で作られており、毎日欠かさずに厳しく、細やかな水質検査が行われています。これは水道水が皆さんの健康に直接影響するもので、その水質には一瞬の油断もできないからです。

このほかにも水道局では、定期的に水道水の水質を専門機関で検査しており、その検査結果は、下表のとおりで、いずれの項目も基準値を十分に満たしています。

水道水の水質については、天神林浄水場（☎ 52-0999）へお問い合わせください。

水道法第4条に基づく水質基準項目

区分	番号	基 準 項 目	基準値	単位	平成18年8月10日 給水栓採水結果		
					宮寄上系(桜沢 坂上宅)	天神林(矢立 広川宅)	企業団系(千刈 消防署)
		気 温		℃	31.5	31.0	30.5
		水 温		℃	22.5	25.5	22.5
		残 留 塩 素	0.1 mg/l 以上		0.4	0.4	0.4
健 康 に 関 す る 項 目	01	一 般 細 菌	100 個/ml 以下		0	0	0
	02	大 腸 菌	検出されないこと		不検出	不検出	不検出
	03	カドミウム及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	04	水銀及びその化合物	0.0005 mg/l 以下		0.00005 未満	0.00005 未満	0.00005 未満
	05	セレン及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	06	鉛及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	07	ヒ素鉛及びその化合物	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	08	六価クロム化合物	0.05 mg/l 以下		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
	09	シアノ化物イオン及び塩化シアノ	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/l 以下		0.3	0.8	0.2
	11	フッ素及びその化合物	0.8 mg/l 以下		0.08 未満	0.11	0.08 未満
	12	ホウ素及びその化合物	1 mg/l 以下		0.02 未満	0.07	0.02 未満
	13	四 塩 化 炭 素	0.002 mg/l 以下		0.0002 未満	0.0002 未満	0.0002 未満
	14	1,4-ジオキサン	0.05 mg/l 以下		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
	15	1,1-ジクロロエチレン	0.02 mg/l 以下		0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/l 以下		0.004 未満	0.004 未満	0.004 未満
	17	ジクロロメタン	0.02 mg/l 以下		0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	18	テトラクロロエチレン	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	19	トリクロロエチレン	0.03 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	20	ベ ン ゼ ン	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	21	ク ロ ロ 酢 酸	0.02 mg/l 以下		0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
	22	ク ロ ロ ホ ル ム	0.06 mg/l 以下		0.003	0.022	0.008
	23	ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.04 mg/l 以下		0.004 未満	0.005	0.004 未満
	24	ジブロモクロロメタン	0.1 mg/l 以下		0.003	0.007	0.001
	25	臭 素 酸	0.01 mg/l 以下		0.001 未満	0.001	0.001 未満
	26	総トリハロメタン	0.1 mg/l 以下		0.010	0.042	0.015
	27	トリクロロ酢酸	0.2 mg/l 以下		0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
	28	ブロモジクロロメタン	0.03 mg/l 以下		0.004	0.013	0.005
	29	ブロモホルム	0.09 mg/l 以下		0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
	30	ホルムアルデヒド	0.08 mg/l 以下		0.008 未満	0.008 未満	0.008 未満
性状に関する項目	31	亜鉛及びその化合物	1 mg/l 以下		0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満
	32	アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/l 以下		0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
	33	鉄及びその化合物	0.3 mg/l 以下		0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満
	34	銅及びその化合物	1 mg/l 以下		0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満
	35	ナトリウム及びその化合物	200 mg/l 以下		5.0	11	8
	36	マンガン及びその化合物	0.05 mg/l 以下		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
	37	塩化物イオン	200 mg/l 以下		5.6	13	6.7
	38	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/l 以下		17	41	9
	39	蒸発残留物	500 mg/l 以下		37	100	41
	40	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/l 以下		0.02 未満	0.02 未満	0.02 未満
	41	ジエオスマシン	0.00001 mg/l 以下		0.000001 未満	0.000005	0.000001 未満
	42	2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/l 以下		0.000001 未満	0.000001 未満	0.000001 未満
	43	非イオン界面活性剤	0.02 mg/l 以下		0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
	44	フェノール類	0.005 mg/l 以下		0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 未満
	45	有機物質(TOC)	5 mg/l 以下		0.5 未満	0.6	0.5 未満
	46	P H	5.8-8.6		7.4	7.2	7.4
	47	味	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし
	48	臭 気	異常でないこと		異常なし	異常なし	異常なし
	49	色 度	5度以下		1 未満	1 未満	1 未満
	50	濁 度	2度以下		0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満

第49回総体結果



野 球

期 日 七月三十日、八月六日
会 場 七谷野球場、川西野球場

【一般の部】

優勝 東芝ホームテクノ
準優勝 日立ニコワイルドダックス

【壮年の部】

優勝 後須田
準優勝 A O I . O B

三位 番田野球クラブ、八幡

【中学生の部】

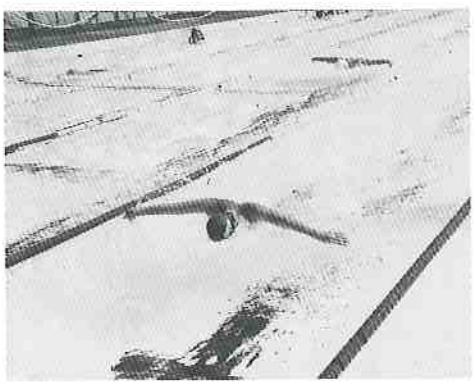
優勝 葵中学校A
準優勝 若宮中学校

水 泳

期 日 八月六日
会 場 市民プール

※選手の所属のうち、加茂アクアコ
ミュニティを「A C」、加茂スパー
ベンギンを「S P」で掲載しました。

【小学生男子】 ▼50m自由形①吉田
成宏37秒4(石川小) ②捧慶喜(A
C) ③五十嵐誠(同) ▼50m平泳ぎ
成宏37秒4(石川小) ②中林剛
①東純平55秒8(石川小) ②中林剛



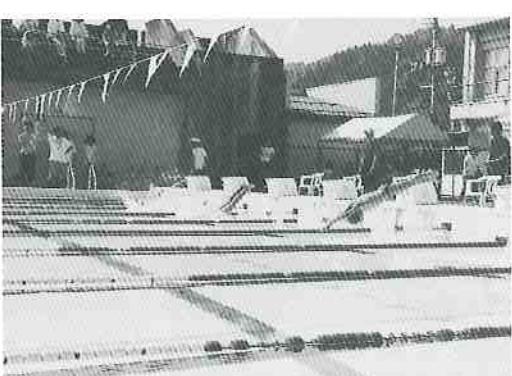
志(A C) ③渡辺祐樹(同) ▼50m
背泳ぎ①捧慶喜47秒2 ②石原佳明
(A C) ③荒井拓途(同) ▼50mバ
タフライ①五十嵐誠46秒8 ②市川雄
(A C) ③荒井拓途 ▼百m自由形①
中林剛志1分34秒9 ②青野剛太(A
C) ③宮口翼(石川小) ▼百m平泳
ぎ①岡伸哉1分34秒4(下条小) ②
青野剛太 ▼二百m個人メドレー①岡
伸哉3分2秒3 大会新 ▼二百mリレ
校③A C・B
新(A C) ▼百m背泳ぎ①石原知佳
1分25秒6 ②久保瑞稀 ▼二百m個人
メドレー①浅野真由2分53秒2 大会
新②小林真由3分0秒5 大会新 ▼二
百mリレー①A C・A 2分12秒6 大
会新②A C・B③A C・C

春香31秒6 大会新(A C) ②相田美
鈴(同) ③野村春乃(同) ▼50m平
泳ぎ①浅野恵未39秒9 大会新(A
C) ②坪谷秋桜(石川小) ③野村春乃
▼50m背泳ぎ①石原知佳38秒4(A
C) ②難波若那(同) ③佐藤有紗
坂内貴洋33秒1(加茂中) ▼百m自
由形①斧見大1分7秒5(S P) ▼
百m平泳ぎ①小林潤1分20秒8(A
C) ②斧見大③青野鉄平(A C) ▼
百m背泳ぎ①坂内貴洋1分14秒0 ▼
二百m自由形①難波尚弥2分44秒3
(A C) ②青野鉄平 ▼二百m個人メ
ドレー①難波尚弥2分36秒3 ②小林
潤

【中学生男子】 ▼二百m自由形①岡
桃子2分36秒2 大会新(葵中) ▼
百m個人メドレー①岡桃子2分54秒
0 大会新
【高校一般男子】 ▼50m自由形①斧
泰典27秒9(S P) ②笛川武人(A
C) ▼50m平泳ぎ①斧泰典37秒8 ②
茂中

篠川武人 ▼50m背泳ぎ①渡辺亮31秒
5(A C) ▼50mバタフライ①渡辺
亮29秒4 ②浅野真一(A C) ▼百m
自由形①浅野真一1分13秒8
【高校一般女子】 ▼50m自由形①斧
真季34秒2(S P) ▼50mバタフライ
①斧真季37秒1 ▼百m自由形①小
林千寿瑠1分7秒4(加茂農林高)
【壮年】 ▼男子50m自由形①小林誠
35秒9(フリー) ▼女子50m自由形
①田中加代子39秒0(A C) ▼男子
50m背泳ぎ①小林誠48秒6
【最優秀選手賞】 ▼小学生女子・浅
野真由(A C) ▼小学生男子・岡伸
哉(下条小) ▼中学生女子・岡桃子
(葵中) ▼中学生男子・坂内貴洋(加
茂中)

【古川杯】 相田春香(A C)



幕末加茂の絵師 田中文珪

下条稲荷神社社務所の天井画から

ぶん
けい

下条のほぼ中心部、下条川左岸

の上興屋向、いくつもの朱塗りの鳥居をくぐって長い石段を登ったところに稲荷神社（金谷宮司）がある。

地域の神社建築ではあるが、拝殿・本殿・舞殿それに御神庫が

整い、やや大きな拝殿は明治二十一年十二月完成の建物である。

祭礼の開扉日、拝殿右手の回廊を行くと、清楚な造りの社務所がある。この建物の天井に、古い拝殿にあつたという天井画が移され、現在に至っている。本来四十八枚であったが、一枚が欠損して現在は四十七枚が残る。一枚の画板の大きさは幅約五十七センチ、縦約五十センチで、材は杉板である。

天井画はそれぞれ墨彩や顔料などで色彩豊かに描かれたものであるが、長い年月の間に煤をかぶつて表面がくすんでいる。それでもそれ絵

の画者を読むと、（五十嵐）華亭、

（帰山）雲涯、（行田）雲濤、（林）泰岳、（高野）耕齋など、主に三条町辺りで活躍した画家が多い。

描いた年そのものを記した絵はな

いが、二枚に描いた年の干支があ

つて、雲濤の紅梅の絵に「甲辰夏

月写」、額田淡堂の椿は「癸卯春」とある。天井画を描いた中で、五十嵐華亭が最も早く嘉永三年（一八五〇）に没しているが、これから推して、癸卯は天保十四年（一八四三）、甲辰は翌年の弘化元年であることが分かり、天井画はその頃描かれたことが分かる。

これら天井画の中で唯一地元の画家である文珪の絵が三枚確認で

かるが、これ以上は不明である。本名が田中莊八であつたことが分かるが、これ以上は不明である。田中文珪の絵は、青海神社境内の稲荷神社の天井画にもあり、市内に文珪の描いた龍虎二幅や「在原朝臣東下図」を確認できる。また明治初期に加茂町で機屋を営業し、画も好くした高井友平（雅号越友）の書いた箱書きに「天保年中祖父文珪筆」とあり、さらに昭和三十五年加茂市立図書館郷土作品展目録に、「高井亮太郎（加茂市出身、昭和三十年代の東京電力社長）の祖父」とあることから、高井氏の父方あるいは母方の系統の画家で、天保期、すなわち上興屋向の稲荷神社の天井画が完成した年代から幕末期に活躍した画家であることが分かる。

ふりかどく

きる。それも龍ばかりである。この文珪については、『越後人物誌』に、「加茂 田中莊八」とあり、これ以上は不明である。この本名が田中莊八であつたことが分かるが、これ以上は不明である。

田中莊八とあり、さらに昭和三十五年加茂市立図書館郷土作品展目録に、「高井亮太郎（加茂市出身、昭和三十年代の東京電力社長）の祖父」とあることから、高井氏の父方あるいは母方の系統の画家で、天保期、すなわち上興屋向の稲荷神社の天井画が完成した年代から幕末期に活躍した画家であることが分かる。

社会福祉費寄附金

▼長谷川昭一さん（中大谷）から三十万円

▼加茂市民ゴルフ大会実行委員会から十五万二千七円

▼美しいフラダンス加茂から一万円

社会福祉事業費として

▼加茂理容組合女性部から一万円

▼高橋喜一さん（赤谷）から一万円

▼五万円



文珪の描いた龍の絵のうちの一枚

人口のうごき

8月1日現在

世帯 10,001 (+14)
人口 32,187 (+ 2)

男 15,557 (- 1)
女 16,630 (+ 3)
() 内は前月比

(7月異動分)
出生 19 (男 9 女10)
死亡 28 (男13 女15)
転出 43 転入 54

（関 正平）